

# 小松亮太の 川口タンゴ・カフェ

リリア休館中出張公演



福井浩気(ギター)



小松亮太(バンドネオン)

タンゴ界を牽引する戦うバンドネオン奏者 小松亮太と、  
アルゼンチンタンゴを追求する気鋭のギタリスト 福井浩気によるデュオコンサート。

[プログラム]

ピアソラ:リベルタンゴ / 小松亮太:風の詩~THE 世界遺産 / プラサ:ダンサリン 他

※曲目等が変更となる場合がございます。

2024年**9月21日**(土) 15:00開演(14:30開場)

川口駅前市民ホール「フレンディア」  
(JR京浜東北線川口駅東口 キュポ・ラ4階)

全席自由 3,000円(税込) ■前売 6/12(水)~

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※公演中止を除き、お求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。

チケットのお問合せ・お申込み

リリア・チケットセンター

インターネットでのお申込み

048-254-9900(平日 10:00~16:00)

<https://lilia.or.jp/ticketnet>



主催:(公財)川口総合文化センター

KOMATSU RYOTA  
TANGGO CAFE

# Profile



## 小松亮太 (バンドネオン)

1973年 東京 足立区出身。洗足学園音楽大学客員教授。  
高校時代より才能を発揮し、18歳で伝説的歌手である藤沢嵐子の1991年のラスト・ステージではバンドネオン・ソロで伴奏を担当。  
1998年、ソニーミュージックよりCDデビュー。以来、アルバムは25枚以上を制作。  
カーネギーホールやアルゼンチン・ブエノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。  
特にアルバム「ライブ・イン・TOKYO〜2002」がアルゼンチンで高く評価され、2003年にはアルゼンチン音楽家組合 (AADI)、ブエノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。  
2015年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム『Tint』は、第57回輝く！日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞。  
作曲活動も旺盛で、フジテレビ系アニメ『モノノ怪』OP曲「下弦の月」、TBS系列『THE世界遺産』OP曲「風の詩」など多数を手掛けている。  
2021年には430ページに及ぶ書籍「タンゴの真実」(旬報社)を上梓。  
ラジオ番組「小松亮太の音楽世界旅行」の司会進行も務めている。  
<https://ryotakomatsu.net/>



## 福井浩気 (ギター)

4歳よりクラシックギターを始める。2009年に渡仏し、ジュディカエル・ペロワに師事のもと、オルネー=スー=ボワ県立音楽院(パリ近郊)にて音楽研究資格、オー=ド=フランス高等音楽学校(リール)にて国家音楽家専門資格及び国家音楽教育資格を取得。在仏時には、リール近郊の音楽学校で約4年間ギター講師も務める。  
これまでに、ギターを武藤吉洋、辻幹雄、高田元太郎、ジュディカエル・ペロワ、ロレンツォ・ミケーリの各氏に師事。  
第38回神奈川新人ギタリストオーディション首席、第52回東京国際ギターコンクール5位、第23回名古屋ギターコンクール4位、第61回九州ギターコンクール3位、第6回ペスカーラ国際ギターコンクール(イタリア)2位。  
また、アルゼンチンギタリストのディエゴ・トロスマンやシロ・ペレス各氏の指導を得て、アルゼンチンタンゴの追求も行う上、バンドネオン奏者のルイズ・ジャリュと「Duo FUKUI-JALLU」を結成し、ミュールーズのタンゴフェスティバル「Le Printemps du Tango」やパリの「Tango Paris Banlieues」等に出演する他、フランス国内で多数演奏活動を行う。2017年に、アルバム「Ars Moderna」をKlartheよりリリース。  
現在は昭和音楽大学付属音楽教室やアルトフィールド音楽教室をはじめ多数の教室で指導するほか、フォルクローレやタンゴミュージシャンとの共演等の演奏活動も行っている。2019年よりフォルクローレギタリストの清水悠と「Duo Criollo」を結成し、アルゼンチンギター音楽の普及に努めている。

### 〈ご来場のお客様へのお願い〉

- 演奏中はご入場いただけません。時間には余裕をもってお越しください。
- 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。
- 公演中止・延期・内容変更等の連絡を行うため、お電話や電子メール等によりご連絡を差し上げる場合があります。